

第2次つるぎ町総合振興計画評価シート

基本目標 1. 活力のある産業と交流のつるぎを創りましょう

施策(現行)		単位	実績値					目標値(KPI)	R2取組内容と成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	R1	R2				
			R3	R4	R5	R6	R7				
(1)商工業の振興											
施策	つるぎ町空き店舗等活用支援事業 つるぎ町内の空き店舗、空き家、空き地を活用し、新規出店や規模拡大を行う場合、物件の所有者と借受者に対して改修等に要する費用の1/2、または上限50万円を補助する。		推進	→	→	→	→		<取組内容と成果> 商工会と連携し、空き店舗の有効利用や・創業の支援を積極的に行う。 空き店舗等活用支援事業 R1出店1件 R2出店2件 <施策の推進状況> ◎	産業経済課	評価
目標	○起業や創業による空き店舗の活用(件/年)	件 1(H27)	0	2	2	1	2	2			特記事項
(2)観光の振興											
施策	つるぎ町観光入込客数 つるぎ町内の景勝や観光施設への入込客数の増加をめざす。「剣山」「パークゴルフ場」「剣山木綿麻温泉」「道の駅貞光ゆうゆう館」等		推進	→	→	→	→		<取組内容と成果> コロナ禍で屋外への関心が高まった一方で、緊急事態宣言による外出自粛・イベント中止が、観光入込客数に大きく影響し、大幅な減少につながった。 <施策の推進状況> ○	産業経済課	
目標	○つるぎ町内への入込客数の増加	人 372,316(H27)	368,102	374,875	365,601	345,881	309,305	380,000			
(3)農林業の振興											
施策	認定農業者 つるぎ町の農業の中核的担い手である認定農業者の育成と認定により、認定農業者の数を維持し優良農地の維持と農業の継続をめざす。		促進	→	→	→	→		<取組内容と成果> 認定有効期間が到来していないことで、目標数値に近い実績値を維持できた。R3年度からは、更新をしない有効期間満了者が多くなる。今後は、新規就農者(農業次世代人材投資事業申請者)に認定農業者の新規申請を勧め、数値の現状維持をしていく。 <施策の推進状況> ◎	産業経済課	
目標	○農業の中核的な担い手である認定農業者の数を維持する。	人 22(H27)	21	24	23	21	21	22			
(4)地域情報化の推進											
施策	インターネット、IP電話加入件数 町内全域に敷設された高速通信網を利用しインターネットやインターネット技術を利用したIP電話の全世帯加入をめざす。		推進	→	→	→	→		<取組内容と成果> 光ケーブルを利用したIP電話には告知放送用の端末が接続されており、行政情報発信の充実が図られた。また、インターネットの加入者は増加傾向。加入率は増加傾向だが、全世帯数が減少。 <施策の推進状況> ◎	まちづくり戦略課	
目標	○インターネットの加入者数とインターネットの技術を利用したIP電話の加入者数の増加	件 3,662(H27)	3,588	3,597	3,505	3,474	3,440	3,100			

基本目標 2. 自然環境と調和のとれたまちを創りましょう

施策(現行)		単位	実績値					目標値 (KPI)	R2取組内容と 成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	R1	R2				
			R3	R4	R5	R6	R7				
(1)自然環境の保全と活用									<取組内容と成果> 地球温暖化防止策のひとつとして、自然エネルギーを利用。安定的に公共施設の屋上等を太陽光発電に利用する。休校施設等も活用。	管理課	評価
施策	公共施設を再生可能エネルギー施設に利用 公共施設の遊休場所を太陽光発電、またはそれに準ずる再生可能エネルギーの施設として利用に供する。		推進	→	→	→	→				A
目標	○公共施設を再生可能エネルギー利用に供する面積を増やす	m ² 1,000(H26)	1,000	6,461	6,461	6,461	6,461	7,100			特記事項
(2)生活環境の整備									<取組内容と成果> 貞光地区(平野部)、太田地区以外の地域について、合併処理浄化槽の整備により排水の浄化を推進。H30年度より環境配慮型事業に変更し、町負担割合が減少した。	上下水道課	
施策	浄化槽の普及 公共下水道施設と同等の機能を有する合併処理浄化槽の設置を促進し、きれいな水と環境を守る。		推進	→	→	→	→				
目標	○合併処理浄化槽の設置数の増加	基 647(H26)	669	685	698	705	715	850			
(2)生活環境の整備									<取組内容と成果> 美馬環境整備組合で処理することにより、分別・再利用し資源化を推進。	住宅環境課	
施策	リサイクル率の向上 美馬環境整備組合で処理する一般ゴミのリサイクル率の向上をめざす。		推進	→	→	→	→				
目標	○一般ゴミリサイクル率の向上	% 11(H26)	13.81	14.20	14.41	14.63	15.70	15			
(3)地域基盤の整備									<取組内容と成果> ★H29.3に新計画(つるぎ町地域公共交通網形成計画)を策定したため、目標値を変更。人/日から年間利用者数へ(前年度利用者数から毎3%減) 利用者は主に高齢者であり、コロナ禍のため、利用者数は減少したが、換気、消毒等を徹底し運行。	まちづくり戦略課	
施策	コミュニティバス(登山バス除く) 人口減少にありながらも高齢化率は上昇する状況のなか、主に山間集落に住む交通弱者の生活移動手段を確保・充実するためにコミュニティバスを運用する。		促進	→	→	→	→				
目標	○コミュニティバスの利用者数の維持 (選定地区あたりの利用者数)	人 18,939(H27)	20,247	19,285	18,740	17,563	15,043	16,767			

(4) 安全な生活の確保			促進	→	→	→	→	25	〈取組内容と成果〉 木造住宅耐震化事業補助金について町広報で周知。 木造住宅耐震化及び建替え件数 4件(H28)→5件(H29)→6件(H30) →2件(R1)→1件(R2)	危機管理課	
施策	木造家屋の耐震化 木造家屋の耐震化をめざす。										
目標	○木造家屋の耐震化戸数(累計)		12	17	23	25	26	25	〈施策の推進状況〉◎		
			戸								
(4) 安全な生活の確保			促進	→	→	→	→	80	〈取組内容と成果〉 告知放送は、H29年度から新規運用開始。世帯減少が増す中で、屋外拡声機との併用で情報周知(3回/日)徹底を図っている	まちづくり戦略課	
施策	告知放送設備の整備 行政情報や防災情報を住民に通知する告知放送設備を整備する。										
目標	○告知放送の加入率		-	98.0	92.0	100	100	80	〈施策の推進状況〉◎		
			%								

基本目標 3. 誇りある歴史と文化のつるぎを創りましょう

施策(現行)		単位	実績値					目標値 (KPI)	R2取組内容と 成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28 R3	H29 R4	H30 R5	R1 R6	R2 R7				
(1)学校教育の充実								50	〈取組内容と成果〉 学校行事のない土曜日に英語、 数学、国語を指導。年間32回開 催した。各学期ごとに努力賞表 彰を行い、生徒のやる気の向上 を図った。	教育委員会	評価
施策	地域未来塾の受講推進 様々な理由により学習習慣が身につけていない生徒への学習支援として、中学生を対象に大学生や教員OBなどの地域住民の協力により、無料で行う地域未来塾の受講率を増やします。		推進	→	→	→	→				A
目標	○地域未来塾を受講する割合	% 45%(R2)	-	-	-	-	45				〈施策の推進状況〉○
(2)生涯学習の充実								290	〈取組内容と成果〉 シルバー学園では、心身ともに 充実した生活が送れるよう、生 涯学習の場として親しまれてい る。学習発表会、運動会、交流 会等を開催。	公民館	
施策	シルバー学園 卒業のない学園である「シルバー学園」を維持・充実する。		推進	→	→	→	→				
目標	○シルバー学園生の維持	人 288(H26)	269	274	282	278	258				〈施策の推進状況〉○
(3)地域文化の継承と推進								100	〈取組内容と成果〉 有形・無形文化財を適正に保護 し、その他の文化的資源につい ても保全につとめ、次の世代へ 重要な資産として引き継ぐ。	教育委員会	
施策	つるぎ町指定有形無形文化財の保護 先人の残した文化を保護し次代に継承する		推進	→	→	→	→				
目標	○つるぎ町指定有形無形文化財の維持	件 73(H26)	73	83	83	83	94				〈施策の推進状況〉◎
(4)スポーツ・レクリエーション活動の推進								20	〈取組内容と成果〉 各種スポーツ団体の育成と支援に 努め、競技を指導するボランテ ィアの育成と確保に努める。町内での大 会開催など交流が活発化。スポー ツによる健康づくりが推進されて いる。	教育委員会	
施策	スポーツ指導ボランティアの育成 つるぎ町のスポーツ活動を推進するため、指導者の育成に努める。		推進	→	→	→	→				
目標	○スポーツ指導ボランティアの増加	人 17(H26)	17	19	19	20	21				〈施策の推進状況〉◎

基本目標 4. 思いやり豊かでみんなが主役のつぎを創りましょう

施策(現行)		単位	実績値					目標値 (KPI)	R2取組内容と 成果・施策の状況	課	委員評価
		基準値	H28	H29	H30	R1	R2				
			H28	H29	H30	R1	R2				
			R3	R4	R5	R6	R7				
(1)地域コミュニティの充実									〈取組内容と成果〉 中山間地域等直接支払制度を利用した農地の保全と地域間コミュニティを維持する。各集落で農地維持活動、共同活動、農業施設の修繕更新を行い農地保全に努めた。翌年度も引き続き活動を行う。 〈施策の推進状況〉◎	産業 経済課	評価
施策	中山間地域等直接支払い制度 つぎ町の中山間地域の多面的な機能の維持を行う集落の活動を支援する。	推進	→	→	→	→		A			
目標	○多面的な機能を維持する活動を行う集落数の維持	集落 62(H26)	62	62	63	63	61	62			特記事項
(2)保健・医療の充実									〈取組内容と成果〉 生活習慣病やがんを含めた疾病の発症・重症化を予防に向けて、各種検診の受診率を向上させるため、保健センター等での集団検診の実施や受診勧奨を行ったが、コロナ禍のため6月の集団検診を実施しなかったこと・医療機関での受診控え等の影響により受診率が向上しなかった。 〈施策の推進状況〉○	税務 国保課	
施策	特定健診 住民の健康管理と健康づくりのために特定健診受診率の向上をめざします。	推進	→	→	→	→					
目標	○特定健診受診率の向上	% 32(H26)	33.70	31.83	38.36	38.94	34.29	35			
(3)子育て支援対策の充実									〈取組内容と成果〉 幼児・児童の健全な育成を図る。絵本の読み聞かせ、親子で楽しむ歌遊び、あんりーる講習会や勉強会等を定期的に開催。出生数減少等、利用対象者が減少傾向。 〈施策の推進状況〉○	福祉課	
施策	地域子育て支援拠点事業 地域子育て支援拠点事業において、子育て親子間の交流や相談場所を確保し、利用者数の増加をめざします。	推進	→	→	→	→					
目標	○提供体制の確保	人 1,189(R1)	-	-	-	1,189	1,552	1,611			
(4)地域福祉の充実									〈取組内容と成果〉 だれもが住み慣れた地域で、その人らしく生き生きと暮らせるよう、地域や福祉団体との協働による相互扶助を基本とした福祉課題の解決をめざす。R2「今後も住み続けたいですか」の間に75%が住み続けたいと回答。 〈施策の推進状況〉○	まち づくり 戦略課	
施策	アンケート調査 つぎ町に住んで良かったと実感できる人の割合を増やす。	推進	→	→	→	→					
目標	○住んで良かったと思える人の割合	% 78(H27)	-	-	-	-	75	85			

(5) 高齢者福祉の充実			推進	→	→	→	→	150	〈取組内容と成果〉 H27年度から、地域住民が自発的に開催している「いきいきサロン」等で普及啓発活動を実施。 新規入会会員数 9名 〈施策の推進状況〉◎	シルバー人材
施策	シルバー人材センター 高齢者の経験と知識を活かし、生きがいのある人生を創造するシルバー人材センターを維持・充実する。									
目標	○シルバー人材センターの登録者数	人 120 124 (H26)								
(6) 障がい者福祉の充実			促進	→	→	→	→	40	〈取組内容と成果〉 R2年度において第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画を策定。国の指針に基づき施設入所者の地域生活への移行を目指す。 〈施策の推進状況〉◎	福祉課
施策	福祉施設から地域生活への移行の促進 福祉施設入所者を地域生活への移行を促進する。									
目標	○施設入所者の減少をめざす	人 47 48 (H26)								

